



第99号

# 生活衛生 いしかわ

(一社) 石川県生活衛生同業組合連合会  
(公財) 石川県生活衛生営業指導センター  
金沢市平和町1-3-1 石川県平和町庁舎3F  
TEL: 076-259-6510  
FAX: 076-259-6516

## ◆ 巻頭言 ◆



### 着任のごあいさつ

いよいよ本格的な夏の到来を迎える季節となりました。生活衛生関係営業の皆さま並びに生活衛生同業組合の皆さまにおかれましては、平素より公庫業務につきまして、格別のご理解とご協力を賜っておりますことを心からお礼を申し上げます。

今春の人事異動により、金沢支店に着任いたしました須崎でございます。石川県での勤務は、能登半島地震の復興要員として着任以来14年ぶりとなります。北陸新幹線が開通し、新しい建物が増えましたが、街の雰囲気や美しい風景、また、地域の皆さまのさりげないやさしさは当時と少しも変わっていません。再び、この地で勤務できることに喜びを感じております。

さて、コロナの状況ですが、石川県に適用され

日本政策金融公庫金沢支店  
国民生活事業統轄 須崎 智

たまん延防止等重点措置が6月に解除されたとはいえ、現状では、事業環境が平時に戻ったとの声は皆さまから聞かれません。職員一同、迅速かつ親身な対応を心がけるとともに、事業環境が一日も早く改善することを祈念しながら、日々業務に取り組んでおります。

結びになりますが、日本政策金融公庫は、自然災害、感染症の流行、経済環境の変化等によるセーフティネット需要に対して、政策金融機能を最大限発揮し、機動的に対処することを経営方針としております。これからも、生活衛生関係営業の皆さまの身近な存在として、地域の発展に少しでも協力できるよう尽力する所存でございますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 栄えあるご受賞おめでとうございます

## ＊連合会理事長表彰

令和3年3月23日、しいのき迎賓館において、次の12名の方々が一般社団法人石川県生活衛生同業組合連合会の理事長表彰を受賞されました。

受賞された皆様方の長年にわたる生活衛生同業組合の組織強化と生衛業界発展のためのご尽力とご功績に対しまして、敬意と感謝の意を表し、心からお祝い申し上げます。

(敬称略、順不同)

麺類食堂	三井 智博 (小松市)	理 容	竹中 義雄 (小松市)
料理業	浅田 久太 (金沢市)		三宅 善仁 (羽咋市)
飲食業	森 茂秋 (珠洲市)	美容業	山本 早苗 (金沢市)
	前田 利幸 (金沢市)		池田 純子 (金沢市)
	河上 美知男 (輪島市)		村山 明日香 (金沢市)
理 容	奥成 康朗 (能登町)	公衆浴場業	木田 正喜 (小松市)

## センター・連合会だより

### ◇指導センター理事会の開催

令和3年5月17日、指導センター第1回理事会がしいのき迎賓館で開催され、令和2年度の事業報告、収支決算について審議し、いずれも原案どおり可決承認され、評議員会へ提案されることとなりました。



### ◇評議員会の開催

6月7日、指導センターの評議員会がしいのき迎賓館で開催されました。

議長に前田評議員が選出され、円滑な議事進行の結果、理事会から提案された令和2年度の事業報告、収支決算の審議事項について、いずれも原案どおり可決承認されました。



### ◇連合会理事会・総会の書面表決

連合会の理事会、総会及び臨時理事会については、いずれも会議を開催することなく、決議の省略を行うこととなり、提案事項について書面による決議が行われました。

〔主な提案事項〕

- ・令和2年度事業報告
- ・令和2年度収支決算
- ・役員を選任について

決議があったものとみなされた日は、それぞれ次のとおりです。

- ・理事会 令和3年6月17日
- ・総会 令和3年6月25日
- ・臨時理事会 令和3年7月5日

総会の決議により、新たに田中栄一氏（理容組合）、中谷徹夫氏（美容業組合）が理事に選任されました。

なお、新たな役員構成での書面審議による臨時理事会の結果、理事長に吉田勝昭氏（鮭商組合）が再任されたほか、副理事長に梅村光男氏（社交料飲組合）、専務理事に手井博史氏（事務局）が再任されています。

◇ 連合会役員名簿

令和3年7月5日現在

理事長	吉田勝昭	鮭商
副理事長	梅村光男	社交料飲
専務理事	手井博史	指導センター
理事	東川敏行	麺類食堂
理事	土屋兵衛	料理業
理事	福永佳正	飲食業
理事	蔵本和彦	冰雪販売業
理事	田中栄一	理容
理事	中谷徹夫	美容業
理事	藤岡紫浪	興行
理事	村田進	旅館ホテル
理事	田村伊織	公衆浴場業
理事	平木一也	クリーニング
監事	西川正次	鮭商
監事	清水伸一	公衆浴場業

◇ 後継者育成支援協議会の開催

5月24日、しいのき迎賓館で令和3年度第1回後継者育成支援協議会を開催し、本年度の事業実施計画について協議いたしました。

その結果、今年度も石川県調理師専門学校と石川県理容美容専門学校のご協力を得て、専門学校・店舗実地体験コース（専門学校2

日間、店舗1日間）を、7月27日～29日（理容美容部門）と8月5日～7日（飲食関係部門）にそれぞれ実施することとしました。

このほか、「出前授業型体験学習」コース（1日間出前講座）や「店舗実地体験」コース（店舗で3日間）も行うこととしています。



◇ 生衛組合役員・事務局職員会議の開催

5月25日、しいのき迎賓館で生衛組合役員・事務局職員会議が開催され、生活衛生営業指導センター及び生活衛生同業組合連合会の令和3年度の事業概要等の説明が行われ、組合との今後の連携強化などについて懇談しました。

なお、今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として「緊急事態措置、まん延防止等重点措置」について手井専務理事から説明があったほか、「生衛業経営支援・ガイドライン実施促進事業」の着実な実施についても、確認し合いました。



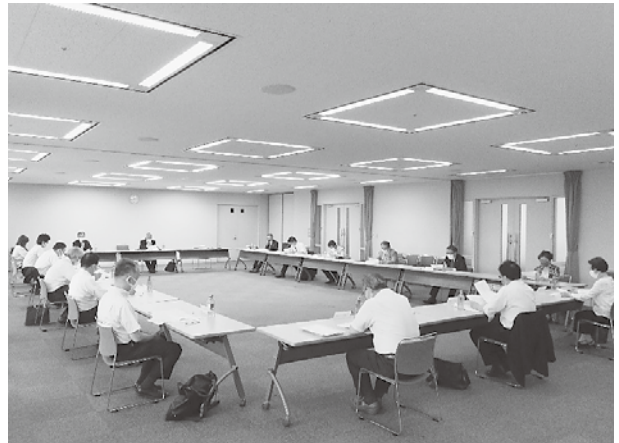
◇ 消費者苦情相談対応連絡会の開催

6月14日、消費者苦情相談対応連絡会を石川県庁の広々とした会議室で開催しました。

本連絡会は、県、保健所、消費生活支援センター及び関係生衛組合代表者らが集い、消費者から寄せられた苦情相談の分析及び情報の共有化を図るとともに、苦情相談件数の減少やお店側からのサービスの質向上に寄与することを目的としています。

意見交換では、新型コロナウイルスの感染拡大の影響による消費活動全体の減少に伴い、苦情相談件数に減少傾向が見受けられることや、衛生面での苦情が目立つことなどについて話し合い、行政側との連携や協力体制

をさらに強化していくことを確認しました。



## 組合だより

### 麺類食堂組合

#### コロナ禍での組合事業

石川県麺類食堂生活衛生同業組合  
専務理事 東川 敏行

平成26年より厚生労働省の働きかけで、生衛組合における組合員数減少に歯止めをかけ、新規組合員の勧誘を主目的に「衛生水準の確保・向上事業」が毎年実施されています。当組合においては、その成果がまだ見出しがた、昨年からの新型コロナウイルス感染の拡大により、予定された事業のほとんどが中止となり、活動停止の状況となりました。

そんな中、組合員からは厳しい経営実態を伝える声が届き、後継者のいない高齢の組合員からも、廃業を考えざるを得ないとの声が漏れ聞こえてきました。

組合組織は、このような時にこそ小規模店が力を合わせ、難局を乗り越えて行くため、その存在感を示さねばならないと思います。組合員の切実な要望に、どう応えることが出来るか、まさに問われているように感じました。

当組合においては昨年、出来る事からやってみようと、まず公的支援情報をいち早く加盟店に伝えるため、支援給付金情報や融資情

報を集約し書面にて配布し、次に国、県からのコロナ関連給付金と金沢市から事業補助金の後押しを受け、新聞紙上における加盟店営業広告の掲載、外食業ガイドライン順守のためのアルコール消毒液5リットルの無料配布、「麺の日」記念日には、麺食のアピールカード入りの粗品7,000個を加盟店のお客様にお配りするなど、お店に活気が戻るようにお手伝いをさせていただきました。

加盟店振興のための事業は、これまで小所帯の組合ゆえ財政的に無理と諦めていましたが、今後は厚生労働省の補助金活用をも視野に入れながら、役員が協力し、知恵を絞って、お店が元気になれるような事業を第一に展開し、非組合員に対しても当組合の存在や加入メリットをアピールして行きたいと思っています。

11月11日は、  
麺の日です！  
消化がよくて  
低カロリーな  
健康食品の  
麺を食べよう！

麺のはじまり  
うどんは室町時代から  
食されてきました。そばの  
お店は江戸時代初期頃が発  
祥とされています。ラーメン  
は戦後中国からの引揚ぎ  
による屋台から全国に広ま  
りました。

人にやさしく環境にやさしい魅力ある麺づくり・お店づくりを目指し、  
郷土の食文化の向上に貢献していきます。

石川県麺類食堂生活衛生同業組合  
お問い合わせ／事務局 ☎076-231-0384(大黒屋)

組合Facebook  
麺大好き！  
～石川県麺類食堂生活衛生同業組合～

## 飲食業組合

### 飲食業は、今

石川県飲食業生活衛生同業組合  
副理事長 福永 佳正

飲食業界は、目に見えないコロナという弊害に営業時間の短縮やお客様の密を避けるための定員の半数制限など、今までに経験のない不安で先の見えない厳しい現状で、幅広い業種の加盟店舗が如何に、この危機に打ち勝つかの課題が山積です。

コロナという目に見えない弊害に打ち勝つために、4人用テーブルを2人用にして、ビ

ニールシートで仕切などを施したり、テイクアウトなどを始めたりなど、悪戦苦闘の日々を奮闘しています。いろいろな制限を受けながら組合員一丸となって頑張っており、厳しい状況は否めませんが、何とか組合員一同、力を合わせて乗り切って行こうと考えています。ブロックごとに課題の相違はありますが、組合員一丸となって乗り越えなくてはならないと考えています。

今期は役員改選もあり、新体制でコロナという見えない弊害と向き合っています。収束後にも困難な課題点が浮き上がってこないか不安もありますが、良いこともきっと来ると思い、組合員一同頑張っていこうと考えています。

**石川県飲食業生活衛生同業組合では、食中毒賠償共済をお勧めしています。  
イザというときの不安リスクを補償 食中毒賠償共済に必ず加入しよう！**

経営の大切な基本です。  
どこの賠償共済でも、保険でもいいから必ず入ろう！  
ごひいきにしているお客様に対し、  
恩をアダで返すことの無いように。  
しっかりとした衛生管理がなされていても、もしもの時にお客様に  
十分な対応を確保できます。



＼安いのが魅力・対応も早い／  
全飲連の食中毒賠償保険

毎年更新 8月1日～  
中途加入も可能です。



お客様を守り、  
安心を提供できる証になります。

(例) 補償限度額5,000万円の場合、年間掛金¥2,300-

## 旅館ホテル組合

### 令和3年度通常総会の開催

石川県旅館ホテル生活衛生同業組合  
理事・事務局長 北口 博一

5月20日(木)、令和3年度通常総会が、ホテル日航金沢にて開催されました。

昨年は、コロナ禍の影響で規模を縮小し、三役のみとしたため、実質2年ぶりに組合員の皆さんとお会いすることができました。

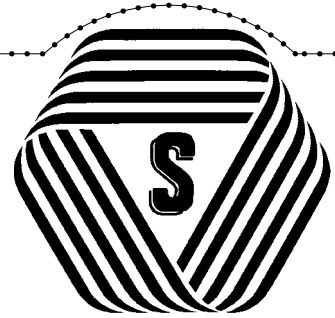
多田理事長の挨拶のあと、石川県観光戦略推進部次長の白井晴基氏、日本政策金融公庫金沢支店国民生活事業統轄の須崎智氏、商工組合中央金庫金沢支店長の山下毅氏より、来賓のご祝辞を賜りました。

その後、審議に入り、令和2年度事業報告、同収支決算、令和3年度事業計画、同収支予算など、議案すべてが承認可決されました。

当日は、254名の組合員のうち45名の参加をいただきましたが、出席者全員のマスク着用をお願いと定期的な会場内換気を心がけるなど、例年以上に衛生面に留意しての開催となりました。



# 「安心・安全」をお約束する「Sマーク」です。



理容店／美容店／クリーニング店／一般飲食店／めん類飲食店

## Safety

安全

Sマークの店は損害賠償責任保険加入済み。だから万一の事故にもきちんと対応できます。

## Standard

安心

Sマークの店はサービス内容をはっきり掲示。安心できるサービスをお約束します。

## Sanitation

清潔

Sマークの店は施設・設備の一定の基準を守って、衛生管理をきちんと行っています。

標準営業約款登録は、毎年2月と8月になります。

Sマーク登録店は、日本政策金融公庫の利率(運転資金)が軽減されます。

新規に登録をされる方は、加入組合又は石川県生活衛生営業指導センターにお問い合わせ下さい。

## 石川県からのお知らせ

# 7月は「愛の血液助け合い運動」月間

運動期間中は献血ルームくらつき、献血ルームル・キューブのほか、県内各地で街頭献血を実施します。



お問い合わせ先：薬事衛生課  
石川県赤十字血液センター

TEL：076 (225) 1442  
TEL：076 (254) 6372

運動期間中の献血会場を確認できます。  
令和3年度「愛の血液助け合い運動」ホームページ  
<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/yakuji/kenketu/h28ainoketdueki.html>



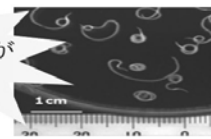
多発しています！

# アニサキスによる食中毒に注意！

## アニサキスの特徴

- ・サバ、イカ、カツオなどに寄生
- ・2～3 cmの白い糸状の寄生虫

激しい腹痛が発生！



アニサキスの拡大写真(厚生労働省)

## 予防方法

### 除去

- ・刺身を調理するときは目視で確認！
- ・内臓は速やかに除去！

### 冷凍

- ・-20℃で24時間以上冷凍すると死滅！

### 加熱

- ・70℃以上又は60℃なら1分間以上加熱すると死滅！

石川県健康福祉部薬事衛生課

## 令和3年5月1日現在 生活衛生関係担当職員調

## 石川 県

## 健康福祉部

部長

北野 喜樹

参事

永松聡一郎

次長

大島 和宏

次長

菊地 修一

## 薬事衛生課

課長

表 賢二

課参事兼課長補佐

早松 良美

主任主事

坂本 春風

主事

中森 顕哉

## 食品安全対策室

担当課長

崎田 敏晴

## 南加賀保健福祉センター

所長

沼田 直子

次長

梶井 信良

次長

小新 松典

食品保健課長

上杉真由美

生活環境課長

橋本 桂輔

## 石川中央保健福祉センター

所長

木曾 啓介

次長

二木 渉

次長

東田 裕之

食品保健課長

福田 勝

生活環境課長

初瀬 裕

## 能登中部保健福祉センター

所長

松原 隆夫

次長

松本 清春

次長兼食品保健課長

出雲 和彦

生活環境課長

大矢 英紀

## 能登北部保健福祉センター

所長

小林 勝義

次長

古田 善則

次長

泉 紀子

食品保健課長

山下千鶴子

生活環境課長

小向 信明

## 金 沢 市

## 福祉健康局

局長

高柳 晃一

## 健康政策課

課長

西川 信一

課長補佐

田邊 和也

## 金沢市保健所

所長

越田 理恵

次長

甘池 昭義

## 衛生指導課

課長

岩崎 宗市

課長補佐

河合 千弘

医長

北岡 政美

## (環境衛生係)

係長

末田麻美子

主査

岡村 卓朗

主任

小西 貴之

主任

中村 光博

主任

稲口 舞子

薬剤師

友田 遥

薬剤師

北 夕太郎

薬剤師

田邊 胡桃

## (民泊適正運営指導室)

室長

河合課長補佐兼務

主査

奥谷 博考

## (食品安全対策室)

室長

田中 礼子

主査

宮本千加子

主査

藤本 真衣

主査

大久保圭祐

主事

山田沙也香

薬剤師

宮本 達也

管理栄養士

刀祢 沙紀

## 日本政策金融公庫国民生活事業

## 《金沢支店》

国民生活事業統轄

須崎 智

副事業統轄

根岸 毅

融資第一課長

井野川 実

融資第二課長

上野 洋

創業支援センター所長

棚橋 隆博

企業支援課長

恩田 和宏

債券業務課長

野口 憲志

## 《小松支店》

支店長兼国民生活事業統轄

富森 正喜

総括課長

坂口 一郎

## 石川県生活衛生営業指導センター

専務理事

手井 博史

事務局長

原田 一登

業務部長

浜野 虎次

庶務主任

坂口 環

令和3年5月下旬 無料アプリ開始

生活衛生関係営業のお役立ち情報スマホアプリ

# せいえい NAVI

のご案内



「せいえいNAVI」は、お使いのスマートフォンやタブレットで、生活衛生関係営業者にとって有益な各種情報を入手検索・受取りできる、簡単で便利なモバイルアプリです。ぜひ本アプリをインストールしてご活用ください。

対応機種/スマートフォン、タブレット OS/iOS(ver.13以上)、Android インストールはAppストアまたはGoogleplayストアからアプリをダウンロードします。

※本アプリは無料です。またアプリの利用で個人情報を取得することはありません。



## 1. 新着情報

生衛業の新着情報を  
知ることができます！



## 2. 検索機能

生衛業関連の情報を複数の  
条件で探すことができます！



## 3. 先進事例

経営改善の先進的な事例を  
検索し、閲覧できます！



## 4. 経営診断

自店の経営診断ができます！  
質問に回答していく形式で、自店の強み・弱みを診断し、  
経営を支援するためのマニュアルを参照できます。



### その他の 便利な機能

希望者には新しい情報や  
連絡事項がスマホに  
自動的通知されます  
(プッシュ通知設定)

公益財団法人全国生活衛生営業指導センター

### 表紙写真 説明

## 山中温泉「鶴仙溪」 かくせんけい

鶴仙溪は、加賀市山中温泉の温泉街に沿って流れる大聖寺川の渓谷で、上流の「こおろぎ橋」から「黒谷橋」まで（約1キロの区間）の周囲に見どころの多い散策スポットです。

表紙写真は、渓谷の深い緑と清らかな水の流れの中、心静かに絶景を眺めながら食事を楽しむことができる「鶴仙溪川床」です。ほかにも、S字型の斬新なデザインの「あやとりはし」（右写真）や総ヒノキ造りの「こおろぎ橋」などがあり、県内有数の観光名所となっています。



## お知らせ

この広報紙は、生衛組合員の皆さんのための機関紙であり、消費者や生衛業の皆さんへの広報紙でもあります。なお、既刊の「生活衛生いしかわ」は指導センターホームページで見ることができます。

石川県生活衛生営業指導センター

ホームページ URL <https://www.seiei.or.jp/ishikawa/>  
Eメール E-mail [ishikawacenter@seiei.or.jp](mailto:ishikawacenter@seiei.or.jp)